

平成 25 年 2 月 13 日

社団法人日本金型工業会
西部支部長 三津江愿一郎

■3月勉強会

第 1 回金型関連技術発表講演会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
日頃は金型工業会の活動に格別のご理解ご協力賜り厚く御礼申し上げます。
さて、西部支部主催**第 1 回金型関連技術発表講演会**を**3月15日（金）**に開催致します。
万障お繰り合わせのうえご出席のほどお願い申し上げます。

当日は、新しい技術開発や熟練技能の向上に積極的な 4 社が、自社で取組んでいる最新技術や熟練技能を発表します。
また、「金型技術をコア技術としたモノづくり」をテーマに、経営者によるパネルディスカッションも行います。

技術・技能の更なる研鑽向上を図り合い、厳しい状況を乗り切るヒントを提供し合う、元気が出る技術発表講演会を目指しておりますので、是非ご参加下さい。
なお準備の都合がございますので、参加を希望される方のみ、別紙の参加申込書に必要事項を記入の上、2月25日（月）までに、事務局にメールk.yoshida@jdmia.or.jp か FAX 06-6479-1479でご返信のほどお願い申し上げます。

敬具

記

日 時 平成 25 年 3 月 15 日（金）午後 1 時 00 分～午後 5 時 10 分
場 所 大阪科学技術センタービル 8 階小ホール
大阪府大阪市西区靱本町 1-8-4 【別紙案内図参照】
参加費 社団法人日本金型工業会会員 無料
会員外 1 日無料会員体験対象事業なので無料
参加申込み方法 別紙参加申込書を 2 月 25 日までに FAX でお送り下さい
FAX 06-6479-1479
定 員 70 名（定員に達し次第締め切らせていただきます。ご理解の程何卒よろしく
お願い申し上げます。）

問い合わせ先・申込先

社団法人日本金型工業会西部支部

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センタービル 305
電話 06-6479-1477 FAX 06-6479-1479

以上

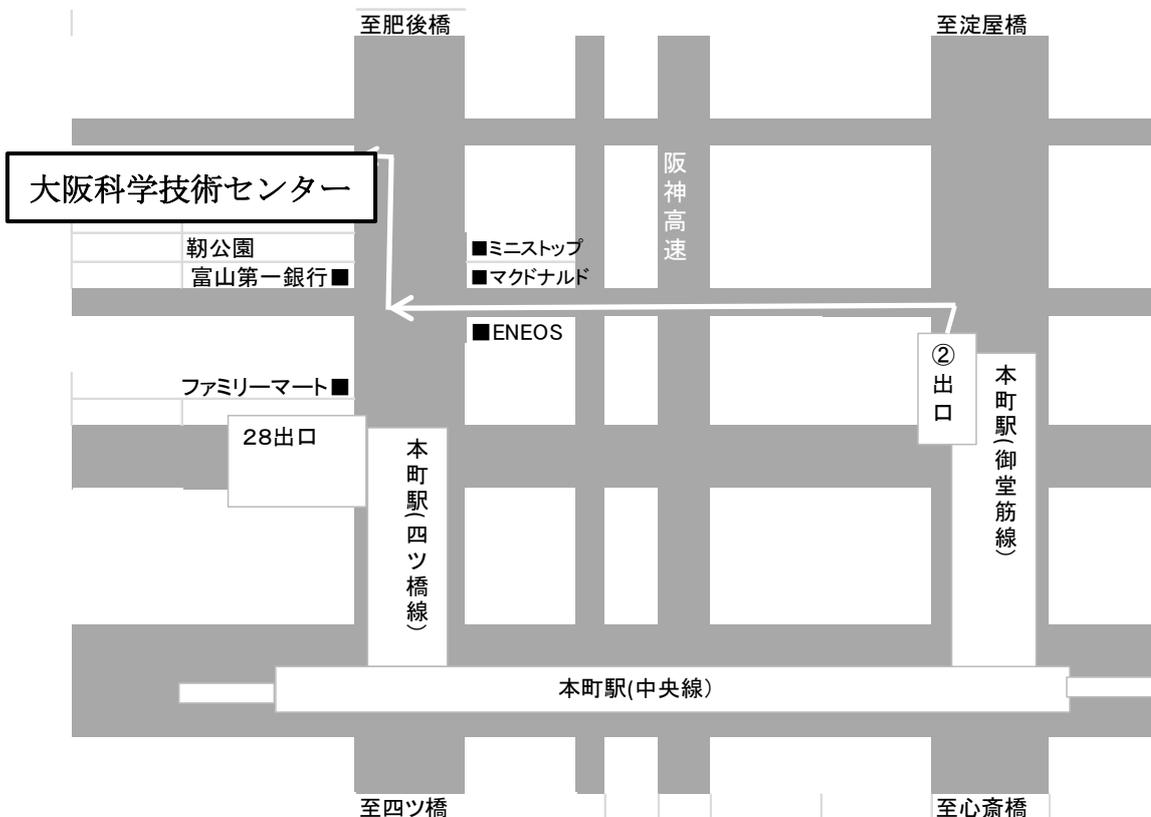
当日の発表内容

<p>13 : 00～ 13 : 30</p>	<p>プログラム①</p> <p>テーマ「製造業のコスト削減の切り札！次世代アンダーカット成形ユニット“すっぼん”の効用」</p> <p>会社名：(株)テクノクラーツ</p> <p>発表者：代表取締役 反本正典</p> <p>発表内容</p> <p>“すっぼん”は、金型および成形品の製造コストを大幅に削減させる新装置です。この装置は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 金型の設計工数の削減 ・ 金型お加工工数の大幅な削減と納期短縮 ・ 成形サイクルの短縮 ・ 金型の大幅な小型化が実現 ・ 金型の小型化に伴う小型成形機適用可能化による成形費用低廉化 ・ 成形品形状の自由度が拡大 <p>に威力を発揮し、従来の金型・成形において行き詰まっているコスト低減問題に対する強力な切り札です。</p> <p>講演当日は、“すっぼん”のコスト削減実績をご紹介します。</p> <p>また、“すっぼん”実機を持参しますので、実物をお手に取ってご確認頂きます。“すっぼん”により、我が国の金型、成形品における国際競争力の回復が大いに期待できます！</p>
<p>13 : 40～ 14 : 10</p>	<p>プログラム②</p> <p>テーマ「世界初、CFRPをX・Yテーブルに採用し、超高速切削加工を可能とする次世代マシン」</p> <p>会社名：(株)ソディック</p> <p>発表者：マシニングセンター事業部 ミーリング部 加工技術課 松村 克也</p> <p>発表内容</p> <p>「世界初、CFRPをX・Yテーブルに採用し、超高速切削加工を可能とする次世代マシン」リニアモーター駆動超高速マシニングセンタ「TT1-400A」は、超高速切削加工を実現し、更なる加工効率の向上と、低コストで安定した大量生産を支援する次世代マシンとして開発・商品化を行った。この「TT1-400A」は、世界初の、X・Yテーブルに自社製CFRP（カーボン繊維強化プラスチック）を採用し、従来比1/100の軽量化と、従来比1/5～1/12の極薄化によるイナーシャの極小化を実現し、リニアモータ駆動の相乗効果により、変形を伴わずに、高い加速度で、高速なテーブル軸動作が可能である。また、リニアスケールと工作物との距離を近づけることによる、誤差の少ない高精度な位置決めと、最高回転数40,000min⁻¹の高剛性な主軸による高品位な加工面質が可能である。</p> <p>自社新開発のNC装置を搭載し、独自の先行制御などの、ハイレベルなモーション制御技術を確立することで、高加速特性を実現した。</p>

<p>14 : 20～ 14 : 50</p>	<p>プログラム③ テーマ「デザイン模様直彫り技術について」 会社名：㈱牧野フライス製作所 発表者：製造ソフトウェア事業部 港 省司 発表内容 ここ最近では、製品に対する消費者の意識が変化してきている。 従来の「多機能、高性能、高品質」に加えて、個人の感性に合ったデザインの製品を選ぶケースが増えてきている。プラスチック製品においても、横並びになりがちな従来の製品から、付加価値のある商品を作り出す要求がある。 そのような背景から、デザインを意識した商品が市場に出始めているが、製造工程との兼ね合いからデザインの的に制限を受けたり、製造コストの低減など解決すべき問題は多い。 そこで、牧野フライスでは、マシニングセンタで金型の表面に直接デザインを加工するソフトウェアを開発。塗装レスなどの工程削減、不良品発生率の低減、リアルなデザインへの展開などの可能性を提案し、多くの製品メーカーからの注目されている。 今回の発表では、開発されたソフトウェアの概要と、セミナー、展示会等で反響の多かった加工事例と併せて紹介する。</p>
<p>15 : 00～ 15 : 30</p>	<p>プログラム④ テーマ「当社の技術開発への取り組みについて」 会社名：ミツエ・モールド・エンジニアリング㈱ 発表者：代表取締役社長 三津江 友幸 発表内容 当社の産官学連携を利用した要素技術開発への取り組みについてご紹介させていただきます。</p>
<p>15 : 30～ 15 : 40</p>	<p>休憩</p>
<p>15 : 40～ 17 : 10</p>	<p>プログラム④ パネルディスカッション テーマ「金型技術をコア技術としたものづくり」 このまま、金型メーカーでいくのか？ 金型メーカーの差別化とは何か？ 金型メーカーの営業とは？ 海外との関係は？一緒に考えましょう！ 司会：中里栄 (社) 日本金型工業会 パネラー (1) 野田金型(有) 代表取締役社長 堀口展男 氏 (2) ㈱藤岡製作所 代表取締役社長 藤岡 繁 氏 (3) ㈱光金型製作所 専務取締役 光久一広 氏</p>
<p>17 : 10</p>	<p>閉会</p>


 社団法人日本金型工業会西部支部
 第1回金型関連技術発表会
 参加申込書
 (FAX 06-6479-1479)

参加者氏名	
会社名／役職／部署名	
F A X	
電話番号	



大阪科学技術センタービル (OSTEC)
 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4
 地下鉄四つ橋線「本町駅」28番出口より北へ徒歩3分
 地下鉄御堂筋線「本町駅」2番出口より西へ徒歩7分
 「大阪科学技術館」の看板が目印です。そちらにお入り下さい。